

第92期 営業のご報告

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

ミニディスクロージャー誌

地域を興し、ともに成長・発展する銀行

久留米シティプラザ



あなたのまちの

筑邦銀行



当行キャラクター
チカッパ

目次

ごあいさつ	1
経営方針	2
中期経営計画2015について	3
地域創生	5
海外展開支援	8
商品のご案内	9
お客さまへの大切なお知らせ	10
トピックス	11
CSR	13
役員／株式の状況	14
業績ハイライト	15
財務のご報告(単体)	18

筑邦銀行のプロフィール

設立	昭和27年12月23日
総資産	7,471億円
預金・譲渡性預金	6,598億円
貸出金	4,446億円
資本金	80億円
株主数	2,860名
従業員数	661名
店舗数	44か店

平成28年3月31日現在

ごあいさつ

「地域を興し、ともに成長・発展する銀行」

皆さまには、平素より筑邦銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

昨年度の日本経済は、政府の経済対策などから企業収益や雇用情勢が改善、インバウンド観光客増加による効果もあり、全体としては緩やかな回復の動きが続きました。一方、金融情勢につきましては、期初は長期金利の上昇、円安、株高の動きが続きましたが、夏場以降中国をはじめとする新興国や資源国の景気減速が懸念され不安定になりました。本年1月以降は、日本銀行の「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の影響や海外経済の動向などから、長期金利の低下、円高、株安の動きとなりました。

こうした中、当行は昨年4月より新たにスタートした「中期経営計画2015」（計画期間平成27年4月～平成30年3月）に取り組んでおります。本計画では、地域創生・活性化により踏み込んで、目に見える形で地域の繁栄に貢献していくとの当行のコミットメントを示すため、「地域を興し、ともに成長・発展する銀行」というスローガンを掲げております。

地域を興すためには自治体、地元企業が動くのを待つのではなく、銀行自らが企画段階から構想に関わり、コンサルティング機能を発揮することを通して主体的に動いていくことが肝要であります。常にどうすれば地元経済の活性化に貢献できるかを第一に考え、融資のみならず、地域の活性化につながる前向きな投資を実行することが不可欠であります。特に本店のある久留米市を中心とした福岡県南部地域は、高度先進医療、先進バイオ、農業の6次産業化、伝統工芸、祭りと食と観光、子育てや教育環境に恵まれた住み易さなど、地域活性化のポテンシャルは高いと考えます。この魅力ある資源を活かしつつ、地域の豊かさをいかに次世代に引き継ぎ、さらなる発展に繋げていけるかが重要です。また、地域創生への貢献に当たっては、福岡に近いアジア各国の経済成長力をいかに域内に取込むかという視点も大切であります。

当行は今後も、お客さまのお取引満足度の向上に努めるとともに、地方銀行そのものが地方の有力な金融サービス産業であるとの認識の下、堅実経営を遵守し、地域創生と地域経済の活性化に尽力してまいります。

今後ともなお一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成28年6月

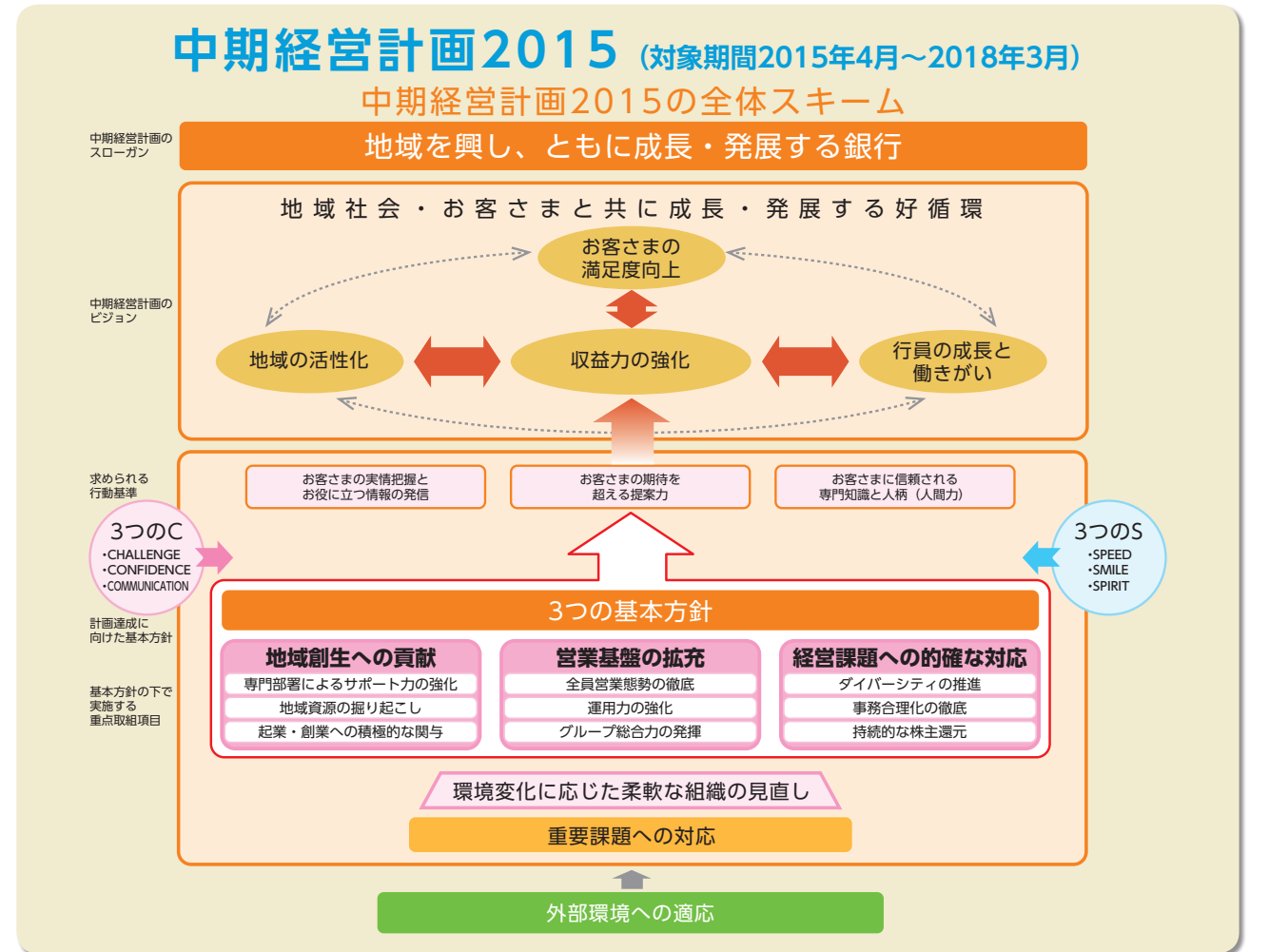
頭 取 佐藤 清一郎



経営方針

基本理念「地域社会へのご奉仕」

当行は、昭和27年の創立以来、一貫して「地域社会へのご奉仕」という基本理念のもと、地元のお役に立つことが何にもまして重要な社会的使命と考え、地域の発展とともに今日の基盤を築いてまいりました。今後も地元の銀行として、この経営方針を堅持してまいります。



■ 中期経営計画2015について

平成27年4月に「地域貢献室」、平成28年2月に「IT統括室」、
「秘書室」、「ダイバーシティ推進室」を設置いたしました。

■ 地域貢献室

ソリューション事業部内に「地域貢献室」を新設し、各
地方公共団体による地方版総合戦略の策定から実
施・検証までをサポートしております。各市町村の担当
営業店と連携し、情報提供や企画・立案・推進を行って
おります。



地域貢献室

■ IT統括室

総合企画部内に「IT統括室」を新設いたしました。

全行の生産性を高め、お客さまとのリレーションシップ
を深めるために、業務効率化とFintech等、最新のIT
技術の活用は当行にとって大きな課題であると考えて
います。

当室では業務効率化とITを組み合わせることで環境を
整え、新たなワークスタイルを確立することにより、お
客さま満足度向上を目指します。



IT統括室



■ ダイバーシティ推進室

ひとりひとりの力をフルに発揮！

人事部内に「ダイバーシティ推進室」を新設いたしました。
ダイバーシティを推進し、女性をはじめとした多様な人財が
能力を最大限に発揮できる環境を整備してまいります。



ダイバーシティ推進室

行員の声



オウ カイエツ
国際部 王 開粵

経歴

平成 9年3月 来日

平成15年3月 佐賀大学経済学部卒業

平成17年3月 九州大学経済学修士号

平成19年3月 九州大学経営管理修士号(MBA)取得

豊富な知識で国際業務推進に貢献！

日本で大学を卒業後、公認会計士事務所(企業経営、財務、税務コンサル)、貿易会社
(統括管理)勤務を経て、平成27年に筑邦銀行に入行しました。現在は、国際部で外
国為替業務全般と推進の担当をしています。

今後は、外国為替業務基盤の拡大に貢献し、当行取引先の中国進出、貿易促進など
のアウトバウンド事業を積極的に支援するとともに、福岡に進出、また福岡で起業する
中国人経営企業からも選ばれる銀行となるよう尽力していききたいと思います。

輝く女性の活躍を加速する地銀頭取の会が開催する

「女性リーダー育成部会」に参加！

総合職の役席者になることは大きな不安であり、仕事の質・量・ス
ピードが増えるのは確かですが、初めての世界に踏み込んでいく
ことで仕事への誇りが増し、不安を上回る達成感を得ることができ
ると実感しました。

私は、育児と仕事の両立、一般職から総合職へのコース転換を経験し、辛い思いをした
こともありましたが、上司や周囲の支えもあって仕事に対するチャレンジやキャリアアッ
プを図ることができました。

今後は、自分のポストを部下にも経験してほしいと考えていますし、潜在能力は大きい
が、自分でそれに気付いていない女性からやる気を導き出すことのできる存在になっ
ていきたいと思っています。



上津支店 支店次長
井上 美香

当行では、地域の力をフルに活用し、よりよい未来を築いていくため
様々な取り組みを行っております。

久留米市・日田市との包括連携協定締結

平成28年2月、当行は地方創生、地域の活性化に関して、それぞれの
機能や資源を活かし相互に連携して取組んでいくため、久留米市、日
田市それぞれと包括連携協定を締結いたしました。

目的 中小企業支援 創業支援
定住化促進 観光振興 など



久留米市



日田市

PFIへの取組み (P.7参照)

大刀洗 町

佐賀県
みやき町 久留米市

うきは市

大分県 日田市

みやま市

地域電力事業 への支援 (P.7参照)

全国初 地銀 × 大学 × メガバンク

平成28年3月、当行は、久留米大学及び三井住友銀行と筑後地区に
おける地方創生の加速を目指し、教育・研究事業に関する包括的な連
携協定を締結いたしました。

地域金融機関と大学、メガバンクが連携する国内初の取組みです。
地方創生を着実に推し進めるべく、地域の企業が求める人材や新たな
雇用の創出など三者の特性を活かした取組みを行います。

今後は、当行及び三井住友銀行
の両行行員が講師を務める連携
講座を久留米大学にて開講する
他、共同研究などを実施していく
予定です。



「道の駅 うきは」への協力

当行は、「道の駅 うきは」(うきはの里株式会社、以下同社という)が実
施する事業に協力しております。

事業内容

- 中山間地域の高齢者の農業生産支援
を目的に、生産者が地域のコミュニ
ティセンターへ持ち込んだ農作物を同
社が集荷し店頭で販売する事業
- スマートフォンを活用し、高齢者が発注
した日用品を、同社が地元スーパーに
代行し、地域のコミュニティセンターへ
配送する事業





民間のノウハウを活用! PFIへの取り組み

佐賀県みやき町や福岡県大刀洗町が実施した定住促進住宅整備に係るPFI事業に金融支援を行っています。これまでに「ティアラみね苳館」、「ティアラみねトマト館」(いずれもみやき町)が建設され、平成28年3月には新しく「オリーブ館(みやき町)」と「スカイラーク菊池(大刀洗町)」が完成しました。



オリーブ館 (A、B、Cの3棟)



スカイラーク菊池

平成28年4月1日 電力小売り全面自由化スタート! ～みやま市電力事業について～

当行は、電力小売り自由化にいち早く参入した自治体による地域新電力「みやまスマートエネルギー株式会社」(福岡県みやま市)に出資しており、運営等の支援を続けております。

同社は、みやま市オリジナルの料金プラン、水道と電気のセット支払い割引、みやま市オリジナルポイント還元(生活支援サービスの充実)、ITを活用した市民サービスなど自治体ならではの事業を展開しています。

タブレット端末を利用して簡単に操作できる生活支援サービスを提供



平成27年11月
電力供給開始式



(株)アジア福岡パートナーズが中国大連市に現地法人を設立!
～アジアと福岡のさらなる交流を目指して～

Why 大連?

平成28年1月、当行が業務提携している(株)アジア福岡パートナーズが中国大連市に独資法人「大連亜福友諮詢有限公司」を設立いたしました。大連市は、世界と中国東北部をつなぐ海の玄関口として、日本を中心とした外資を導入し、目覚ましい経済発展を遂げています。また日本への留学経験者も多く、日本語人材の層が厚いため、日系企業や対日ビジネスを行う中国企業が集積しています。

中国ビジネスに興味を持ち、または現在中国ビジネスモデルの再構築を考えておられるお客さま向けにビジネス提案、市場調査、翻訳・通訳、商談サポートなどを行ってまいります。



現地法人社員



大連市

三井住友海上火災保険(株)・ (株)インターリスク総研と業務提携!

平成28年1月、三井住友海上火災保険(株)ならびに、(株)インターリスク総研と業務提携契約を締結いたしました。三井住友海上火災保険(株)のアジアを中心とした広範囲な海外ネットワークや同社ならびに(株)インターリスク総研が有する海外ビジネスに関する情報、ノウハウを活用することで、お客さまの海外進出に関する支援体制を強化してまいります。

メキシコ合衆国アグアスカリエンテス州・ ハリスコ州と業務提携!

平成28年2月、(株)国際協力銀行がメキシコ合衆国のアグアスカリエンテス州・ハリスコ州との間でそれぞれ締結した「中堅・中小企業の現地進出支援にかかる覚書」への参加を通じ、両州と業務提携を行いました。

メキシコは、マーケットの成長性や安価な労働力等を活用した組み立てメーカーへの供給拠点として期待されています。すでに日系大手自動車メーカー各社が進出しており、今後、日系企業の進出拡大が見込まれます。

商品のご案内

積立投信のご案内

こんな方に
おすすめです！



積立投信なら

- 1 毎月10,000円から購入できます！
- 2 自分のライフプランに合わせた無理のない金額で、資産形成ができます。
- 3 毎月一定金額を自動的に購入できます！
- 4 毎月お客さまの預金口座から自動振替で購入いただけます。購入の都度のお手続きは不要です。
- 5 毎月1回積立を続けることで投資タイミングが分散され、リスクの低減が期待できます。



NISA、ジュニアNISA(少額投資非課税制度)

公募株式投資信託の分配金や譲渡益が非課税になる制度です。



- 〈NISA〉
- ・20歳以上
 - ・年120万円が上限(平成28年1月から)
- 〈ジュニアNISA〉平成28年4月から運用開始
- ・0～19歳の未成年者
 - ・年80万円が上限
- 非課税期間はともに最長5年間

当行は、NISA、ジュニアNISAともお取扱をしております。

商品ラインナップ

豊富な筑邦銀行のサービス

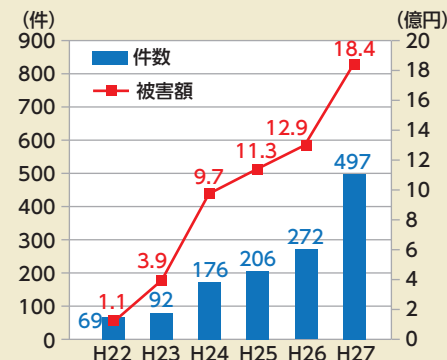


詳しくはお近くの営業店にお問い合わせください。

お客さまへの大切なお知らせ

気をつけて！ニセ電話詐欺 ☎

平成27年中の福岡県におけるニセ電話詐欺(振り込み詐欺をはじめとする特殊詐欺)の認知件数は497件で、被害額は18億4,346万円となっております。当行は県警が発足した「ニセ電話気づかせ隊」に推進委員として参加しており、今後ともお客さまへの声かけ・防犯チェックを徹底してまいります。

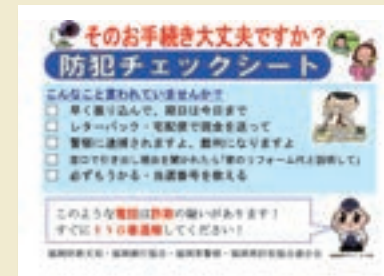


※福岡県警ホームページより

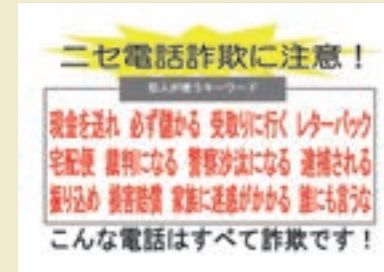
4年連続で
過去最悪を
更新

1日平均
約750万円
の被害が
発生！

当行では特殊詐欺を未然に防止するために、積極的に声かけ・防犯チェックを実施しています！！



多額の現金の引出しや振込の場合には、このチェックシートを利用し、お客さまと共に確認をいたします。



特に高齢のお客さまへの声かけを徹底しており、このようなチラシを配布しております。

ATMでの1口座1日あたりのお支払限度額が50万円になりました！

注意

磁気ストライプキャッシュカード及び通帳によるATMでの1日あたりのお支払限度額が対象となります。



平成28年熊本地震にかかる募金箱の設置について

当行は、「平成28年熊本地震」で被災された皆さまへの支援や、被災地の復興に役立てていただくために、44か店全ての営業店窓口で募金箱を設置いたしました。お客さまからお預かりした義援金(平成28年4月19日～5月27日受付分)は、6月1日に日本赤十字社福岡県支部に贈呈いたしました。

トピックス

ゆうちょ銀行とのATM提携開始

平成28年1月、当行は株式会社ゆうちょ銀行とATM提携を開始いたしました。
この提携により筑邦銀行のカードをお持ちのお客さまは、全国のゆうちょ銀行ATMで現金のお引き出し等をご利用いただけるようになる等、相互のお客さまの利便性がより一層向上いたします。

ゆうちょ銀行 ATM数
全国約**27,200**台
平成27年9月30日現在



セブン銀行ATM 20,728か所 22,472台

(平成28年3月31日現在)
平成28年1月より土日祝日のATM利用時間を変更いたしました!

平日
7:00～22:00
支払・残高照会のみ。
入金: 7:00～21:00まで

土日祝日
7:00～21:00
支払・残高照会・入金



九州ATMネットワーク 提携金融機関10行のATM・CD 3,056か所 6,207台

(平成28年3月31日現在)
筑邦銀行、福岡銀行、西日本シティ銀行、佐賀銀行、十八銀行、親和銀行、肥後銀行、大分銀行、宮崎銀行、鹿児島銀行のキャッシュカードをご利用のお客さまは、10行のATM・CDからのお引出しが手数料無料でご利用いただけます。

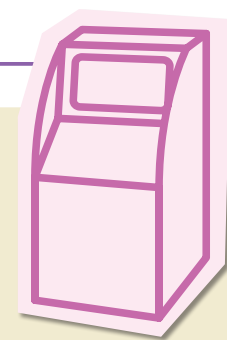
無料でご利用いただける時間 平日8:45～18:00

※上記時間以外のご利用には、別途時間外手数料が必要となります。お振込みの場合、所定の振込手数料が別途必要となります。
※ご利用時間およびサービス内容は設置場所によって異なります。
※詳細は営業店窓口へお問合せいただくか、または当行ホームページをご覧ください。
<https://www.chikugin.co.jp>

ATM画面のデザインを刷新!



平成28年1月からATM画面のデザインを刷新いたしました。



- 全体デザイン変更!
コーポレートカラーを使い、ロゴを掲載
- 英語表記を追加!
外国の方にもわかりやすく
- 文字・ボタンを大きく!
読みやすい色合いを考え、よりわかりやすく



監査等委員会設置会社へ移行しました

◆移行の目的

監査等委員会を設置し、監査等委員である取締役が取締役会における議決権を付与すること等により、取締役会の監査・監督機能を強化し、コーポレートガバナンスを一層充実させ、更なる企業価値の向上を図ることを目的としています。

監査等委員会設置会社とは

3人以上の取締役から成り、かつ、その過半数を社外取締役とする監査等委員会が監査を担うとともに、業務執行者を含む取締役の人事(指名及び報酬)に関して、株主総会における意見陳述権を有することとする制度です。

地域への各種支援活動の状況

当行は、銀行業務を通じた地域経済への貢献のほか、地域社会の一員として地域の発展を願い、さまざまな社会貢献活動を積極的に展開しております。

青少年スポーツ活動の支援

青少年の健全な育成を願って、青少年スポーツ活動の支援を行っております。



「筑邦銀行旗第2回久留米近圏学童軟式野球大会」(平成28年3月)



「第24回ちくぎん杯少年サッカー大会」(平成28年4月)

地域行事への積極参加

地域社会の一員として地域行事に積極的に参加しております。



「博多どんたく港まつり」(平成27年5月)



「水の祭典・久留米まつり」(平成27年8月)

環境保全・美化活動

平成14年より、当行の創立50周年を機に全行員一斉「地域貢献清掃活動」を実施しており、店舗周辺の道路や公園などのボランティア清掃活動を行っております。

また、平成28年2月に久留米市が発足させた、歩道の清掃や花植えなどの「道守活動」に取組む団体、企業の情報共有を目的とした「道守くるめネットワーク」に当行も参加しております。

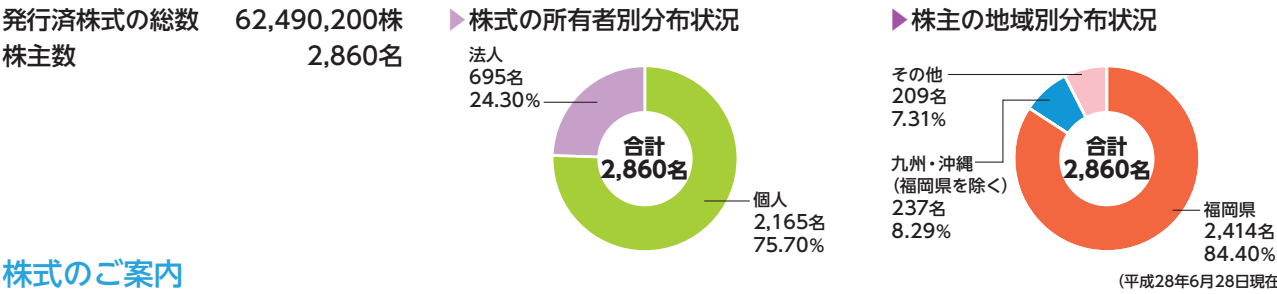
役員氏名

(平成28年6月28日現在)

取締役頭取(代表取締役) 佐藤 清一郎 常務取締役 東 暢昭 常務取締役 石井 智幸
常務取締役 中野 慎介 常務取締役 川原田 光展 取締役 執行 謙二
取締役 麻生 渡 取締役(監査等委員) 龍 憲一 取締役(監査等委員) 赤松 乾次
取締役(監査等委員) 立花 洋介 取締役(監査等委員) 神代 正道 取締役(監査等委員) 橋田 紘一
※ 取締役麻生渡、取締役(監査等委員)立花洋介、神代正道、橋田紘一は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

株式の状況

(平成28年3月31日現在)



株式のご案内

1.事業年度	毎年4月1日から翌年の3月31日まで	6.同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
2.期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日	7.上場証券取引所	証券会員制法人 福岡証券取引所
3.中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日	8.公告方法	電子公告 ただし、電子公告をすることができない場合は福岡市で発行する西日本新聞に掲載
4.定時株主総会	毎決算日後3か月以内に開催		
5.株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		

- (ご案内)
- 配当金のお受取りは、当行本支店の預金口座振込をご指定いただきますと、早くて便利です。
 - 株主様の住所変更、買取請求、配当金受取の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 - 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
 - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待制度のご案内

株主の皆さまからの日頃のご支援・ご愛顧にお応えするとともに、当行株式への投資魅力を高め、より多くの方々に長期間保有していただくことを目的として平成26年2月に株主優待制度を新設いたしました。
所有株式数1,000株(1単元)以上保有する株主さまに対し、当行オリジナルクオカードを贈呈し、さらに保有期間12ヶ月以上の株主さまには保有株式数に応じて、当行オリジナル株主優待カタログから地元の特産品等をお選びいただけます。

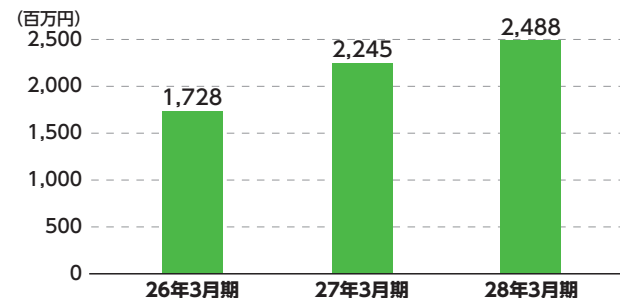


業績ハイライト

経常利益

経常利益は、運用利回りの低下により貸出金などの資金運用収益が減少したものの、営業経費や不良債権の処理費用が減少したことなどから、前期比2億43百万円増益の24億88百万円となりました。

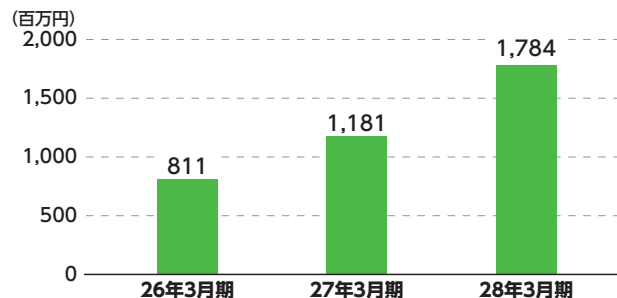
経常利益(単体)



当期純利益

当期純利益は、経常利益が増益となったことなどから、前期比6億3百万円増益の17億84百万円となりました。

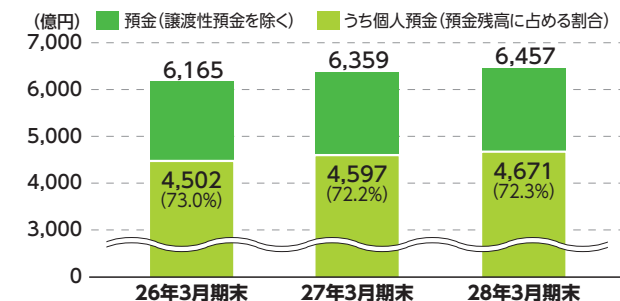
当期純利益(単体)



預金

預金は、資金調達のコアとなる個人預金が引き続き増加したことに加えて法人預金も増加したことから、前期末比98億円増加の6,457億円となりました。

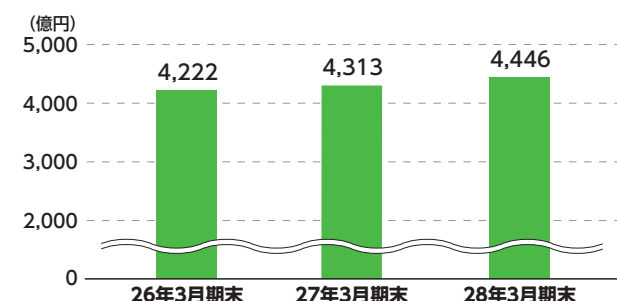
預金残高の推移(単体)



貸出金

貸出金は、地元の中小・中堅企業や個人事業主を中心とした取引の拡大や、住宅ローンをはじめとした個人のお客さまの資金ニーズにお応えするなど積極的な営業活動に努めた結果、前期末比133億円増加の4,446億円となりました。

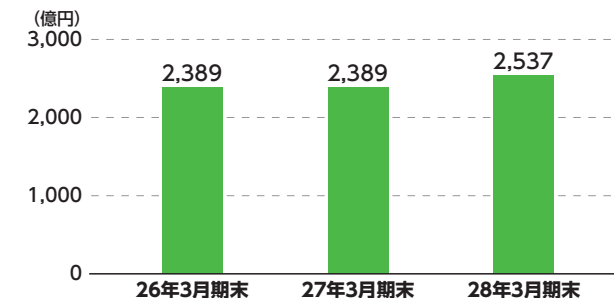
貸出金残高の推移(単体)



有価証券

有価証券は、引き続き預金による資金調達が好調に推移したことから、国債などの債券を中心に投資を行い、前期末比148億円増加の2,537億円となりました。

有価証券残高の推移(単体)

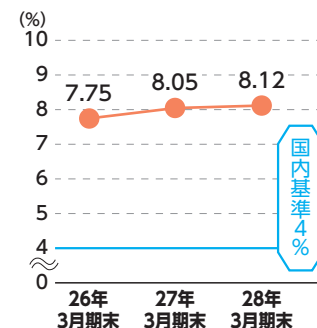


自己資本比率

8.12%

国内基準(4%以上)を大きく上回っています。

自己資本比率(単体)



平成28年3月期末の自己資本比率は、前期末比0.07ポイント上昇の8.12%となり、最低所要自己資本比率(国内基準)の4%を十分に上回る水準を維持しています。また、資本金や利益剰余金などの普通株式に係る株主資本の額が自己資本の額の

ほとんどを占めており、質の高さを維持しております。

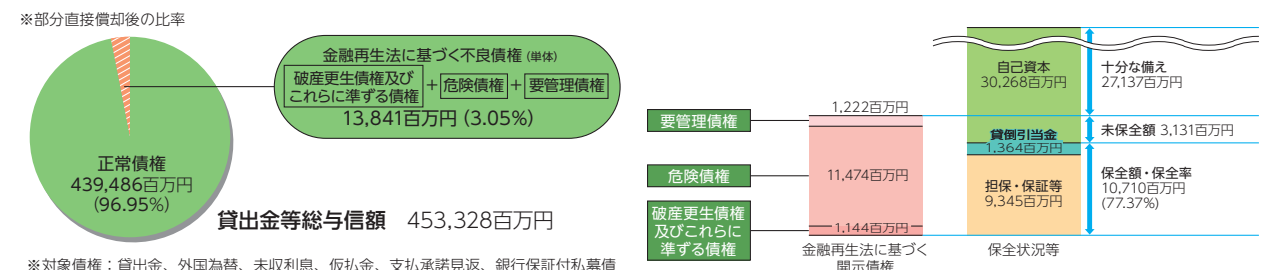
不良債権比率

3.05% ※

金融再生法に基づく貸出金等の総与信額4,533億28百万円のうち回収に懸念のない正常債権は4,394億86百万円であり、総与信額の96.95%を占めております。

一方、不良債権は138億41百万円(総与信の3.05%)となり、前期末の166億47百万円(総与信の3.78%)と比べ28億6百万円減少しました。また、この不良債権の77.37%(107億10百万円)は、担保・保証等や引当金で保全されています。

今後も皆さま方の資金需要にお応えしながらも、審査・信用リスク管理を徹底し、貸出債権等の健全性確保に努めてまいります。

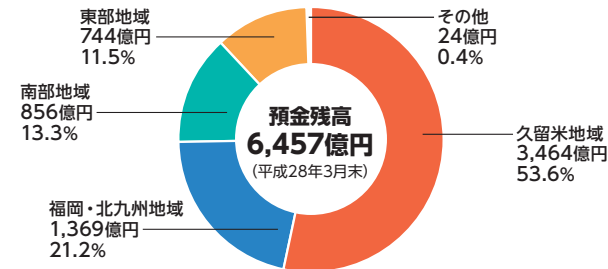


業績ハイライト

皆さまとお取引状況<預金・預り資産>

地域別預金残高、構成比率

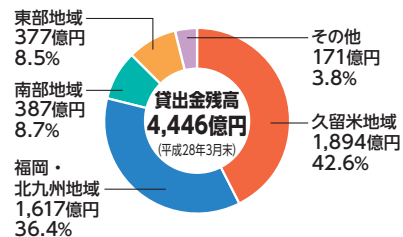
当行は、地域に根差した金融機関として、設立以来地域の皆さまからのご信頼をいただき、預金は個人預金を中心に順調に増加しております。今後もお客様のニーズに対応した魅力ある金融商品の提供に努めてまいります。



皆さまとお取引状況<融資>

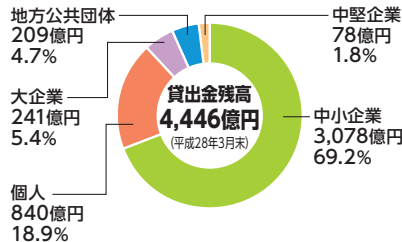
地域別貸出金残高、構成比率

当行が地域のお客様からお預かりした大切な預金は、そのほとんどを地域の企業や個人の方への貸出に向けており、「地域の資金は地域のために」という当行設立の趣旨を堅持し、地域金融機関の使命を果たしております。



中小企業等貸出金残高、構成比率

当行は創業時より地域の中小企業や個人の方を中心に貸出を行っております。今後もお客様のニーズを的確につかみ、必要とされる資金・金融サービス・各種金融情報をタイムリーに提供してまいります。

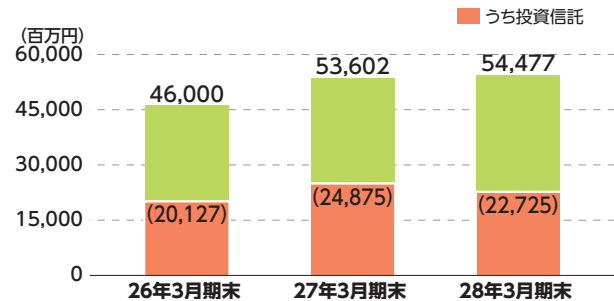


個人預り資産残高

当行は、お客様の多様化する資金運用ニーズにお応えする投資信託や国債等を取扱っております。個人預り資産は前期末比8億75百万円増加して544億77百万円となりました。

※個人預り資産＝投資信託、生命保険、外貨預金、公共債の合計

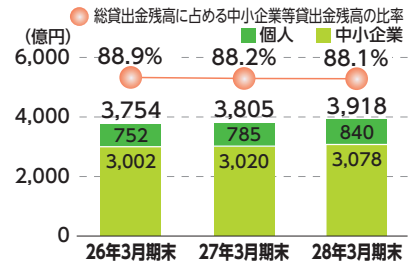
個人預り資産残高の推移



中小企業等貸出金残高、比率の推移

中小企業および個人の方に対する貸出金の残高は、前期末比112億円増加し、3,918億円となりました。総貸出金に占める中小企業等貸出金残高の割合は、88.1%（中小企業69.2%、個人18.9%）と引き続き高い割合を維持しております。

中小企業等貸出金残高、比率の推移



財務のご報告（単体）

第92期末 貸借対照表 (単位：百万円)

(平成28年3月31日現在)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	29,402	預金	645,792
買入金銭債権	408	譲渡性預金	14,040
商品有価証券	224	コールマネー	10,000
有価証券	253,743	借入金	24,000
貸出金	444,676	その他負債	2,901
外国為替	1,605	退職給付引当金	1,322
その他資産	776	偶発損失引当金	130
有形固定資産	9,506	繰延税金負債	1,673
無形固定資産	104	再評価に係る繰延税金負債	1,195
前払年金費用	275	支払承諾	8,472
支払承諾見返	8,472	負債の部合計	709,527
貸倒引当金	△2,062	(純資産の部)	
資産の部合計	747,134	資本金	8,000
		資本剰余金	5,759
		利益剰余金	14,756
		自己株式	△178
		株主資本合計	28,337
		その他有価証券評価差額金	6,835
		土地再評価差額金	2,288
		評価・換算差額等合計	9,124
		新株予約権	145
		純資産の部合計	37,607
		負債及び純資産の部合計	747,134

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第92期 株主資本等変動計算書 (単位：百万円)

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	株 主 資 本									評価・換算差額等			新 予 約 権	純 資 産 計
	資 本 金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計							
当期首残高	8,000	5,759	5,759	2,724	7,400	3,187	13,311	△203	26,867	7,596	2,200	9,797	129	36,794
当期変動額														
剰余金の配当						△308	△308		△308					△308
当期純利益						1,784	1,784		1,784					1,784
自己株式の取得								△2	△2					△2
自己株式の処分						△5	△5	27	21					21
土地再評価差額金の取崩						△25	△25		△25					△25
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）										△760	87	△672	16	△656
当期変動額合計	—	—	—	—	—	1,445	1,445	24	1,469	△760	87	△672	16	812
当期末残高	8,000	5,759	5,759	2,724	7,400	4,632	14,756	△178	28,337	6,835	2,288	9,124	145	37,607

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

表紙について (久留米シティプラザ)

ザ・グランドホール／久留米座 撮影：大竹央祐

平成28年4月27日、ついに「久留米シティプラザ」がオープンしました。平成23年11月に基本計画、平成25年3月管理運用計画を策定、同年10月に建物工事に着手し、ようやくこの日を迎えました。

この久留米シティプラザは、文化交流の複合施設であるとともに、中心市街地活性化の役割も担う施設です。今後、市民交流の場として使用されるだけでなく、様々なイベントや国内外の文化芸術に触れる機会が増えていきます。県南地域の中心地として栄えてきた久留米市の新たなランドマークとなるでしょう。



ザ・グランドホール



客席を4階層にし、計1,514名収容可能。優れた音響性を持つ音楽を主目的とした多機能ホール。

久留米座



照明、音響など充実した舞台設備を持つホール。脇見所を持つ能舞台を設置し、本格的な能楽を上演可能。

六角堂広場



膜屋根をかけた全天候型の広場で、様々なイベントの会場としても、憩いの場としても利用できる。



あなたのまちの
筑邦銀行

筑邦銀行総合企画部広報室
〒830-0037 久留米市諏訪野町2456-1
TEL (0942) 32-5331 (代)
<https://www.chikugin.co.jp/>

UD FONT
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

FSC
ミックス
責任ある水資源を
使用した紙
FSC® C022915

